

令和元年度学校法人福岡大学収支予算

《令和元年度予算の重点施策》

- (1) 教育体制の整備・充実 (2) 研究体制の整備・充実 (3) 医療体制の整備・充実
 (4) 社会貢献および地域連携の整備・充実 (5) 経営基盤の強化

1. 令和元年度事業活動収支予算 (予算規模797億円)

(単位:千円)

| No. | 科目 | 令和元年度予算額 | 平成30年度予算額 | 差異 |
|-----|-------------------------|--------------|--------------|-------------|
| 1 | 学生生徒等納付金 | 27,293,056 | 27,056,023 | 237,033 |
| 2 | 手数料 | 1,473,805 | 1,442,923 | 30,882 |
| 3 | 寄付金 | 958,075 | 868,225 | 89,850 |
| 4 | 経常費等補助金 | 5,242,697 | 4,878,659 | 364,038 |
| 5 | 付随事業収入 | 1,168,454 | 1,133,534 | 34,920 |
| 6 | 医療収入 | 40,721,902 | 39,584,958 | 1,136,944 |
| 7 | 雑収入 | 1,725,976 | 1,780,783 | △ 54,807 |
| 8 | 教育活動収入計 | 78,583,965 | 76,745,105 | 1,838,860 |
| 9 | 人件費 | 42,083,607 | 41,617,099 | 466,508 |
| 10 | (うち退職給与引当金繰入額) | (2,477,073) | (2,658,029) | (△180,956) |
| 11 | 教育研究経費 | 33,135,948 | 32,038,200 | 1,097,748 |
| 12 | (うち減価償却額) | (6,329,185) | (6,188,264) | (140,921) |
| 13 | 管理経費 | 3,709,379 | 3,745,983 | △ 36,604 |
| 14 | (うち減価償却額) | (421,584) | (413,524) | (8,060) |
| 15 | 教育活動支出計 | 78,928,934 | 77,401,282 | 1,527,652 |
| 16 | 教育活動収支差額(8-15) | △ 344,969 | △ 656,177 | 311,208 |
| 17 | 教育活動外収入 | | | |
| 18 | 受取利息・配当金 | 912,598 | 846,640 | 65,958 |
| 19 | その他の教育活動外収入 | 46,000 | 36,000 | 10,000 |
| 20 | 教育活動外収入計 | 958,598 | 882,640 | 75,958 |
| 21 | 教育活動外支出 | | | |
| 22 | 借入金等利息 | 141,690 | 141,422 | 268 |
| 23 | その他の教育活動外支出 | 0 | 0 | 0 |
| 24 | 教育活動外支出計 | 141,690 | 141,422 | 268 |
| 25 | 教育活動外収支差額(19-22) | 816,908 | 741,218 | 75,690 |
| 26 | 経常収支差額(16+23) | 471,939 | 85,041 | 386,898 |
| 27 | 特別収入 | | | |
| 28 | 資産売却差額 | 0 | 0 | 0 |
| 29 | その他の特別収入 | 127,690 | 295,937 | △ 168,247 |
| 30 | 特別収入計 | 127,690 | 295,937 | △ 168,247 |
| 31 | 特別支出 | | | |
| 32 | 資産処分差額 | 0 | 0 | 0 |
| 33 | その他の特別支出 | 0 | 0 | 0 |
| 34 | 特別支出計 | 0 | 0 | 0 |
| 35 | 特別収支差額(27-30) | 127,690 | 295,937 | △ 168,247 |
| 36 | [予備費] | 498,573 | 369,354 | 129,219 |
| 37 | 基本金組入前当年度収支差額(24+31-32) | 101,056 | 11,624 | 89,432 |
| 38 | 基本金組入額合計 | △ 3,139,865 | △ 3,861,904 | 722,039 |
| 39 | 当年度収支差額(33+34) | △ 3,038,809 | △ 3,850,280 | 811,471 |
| 40 | 前年度繰越収支差額 | △ 22,552,194 | △ 20,664,305 | △ 1,887,889 |
| 41 | 翌年度繰越収支差額(35+36) | △ 25,591,003 | △ 24,514,585 | △ 1,076,418 |
| 42 | 事業活動収入計(8+19+27) | 79,670,253 | 77,923,682 | 1,746,571 |
| 43 | 事業活動支出計(15+22+30+32) | 79,569,197 | 77,912,058 | 1,657,139 |

経常的な収支のうち、本業の教育活動の収支を見ることができ、令和元年度は3億4,500万円の支出超過となる見込み。平成30年度より医療収入が11億3,700万円増加、教育研究経費が10億9,800万円増加。

経常的な収支バランスを見ることができ、令和元年度は4億7,200万円の収入超過となる見込み。

資産売却や施設・設備関係の補助金等の臨時的な収支を見ることができ、令和元年度は1億2,800万円の収入超過となる見込み。平成30年度より建物の耐震化に係る補助金の減少に伴い1億6,800万円減少。

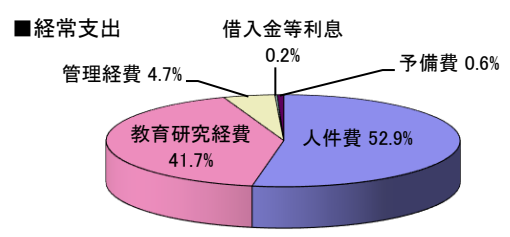
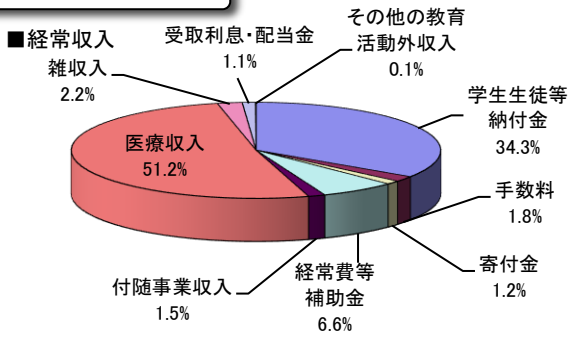
良好な教育・研究・医療環境を維持するための施設・設備等の額である。平成30年度より7億2,200万円減少。

経常的な収支のうち、財務活動の収支を見ることができ、令和元年度は8億1,700万円の収入超過となる見込み。

毎年度の収支バランスを見ることができ、従来の帰属収支差額である。令和元年度は1億100万円の収入超過となる見込み。

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を控除したものの、令和元年度は30億3,900万円の支出超過となる見込み。

経常収入に対する比率



※ 各科目の構成比率は経常収入を100%として表示しています。

【事業活動収支予算の概要】 ※平成27年度より学校法人会計基準の改正に伴い、消費収支予算から事業活動収支予算に変更となっています。

・ 従来の帰属収支差額に相当するNo. 33基本金組入前当年度収支差額 (No. 38事業活動収入-No. 39事業活動支出) は、1億100万円の収入超過を見込んでおり、従来の帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率 (No. 33基本金組入前当年度収支差額÷No. 38事業活動収入) は、0.1%となっています。

・ 人件費比率 (No. 9人件費÷経常収入 [No. 8教育活動収入+No. 19教育活動外収入]) は、52.9%となり、前年度予算より0.7ポイント低くなっています。

2. 令和元年度資金収支予算 (予算規模1,153億円)

《収入の3本柱》

学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含まれます。

国や地方公共団体などからの助成金です。

福岡大学病院、筑紫病院、西新病院、博多駅クリニックの医療収入です。

・長期、短期の貸付金の回収額
・税金等の預り金受入額
・特定の目的のために積み立てた資産を取崩した額

(単位:千円)

| 収入の部 | | | | |
|------|------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| No. | 科目 | 令和元年度予算額 | 平成30年度予算額 | 差異 |
| 1 | 学生生徒等納付金収入 | 27,293,056 | 27,056,023 | 237,033 |
| 2 | 手数料収入 | 1,473,805 | 1,442,923 | 30,882 |
| 3 | 寄付金収入 | 1,005,635 | 983,224 | 22,411 |
| 4 | 補助金収入 | 5,322,827 | 5,059,596 | 263,231 |
| 5 | 付随事業・収益事業収入 | 1,214,454 | 1,169,534 | 44,920 |
| 6 | 医療収入 | 40,721,902 | 39,584,958 | 1,136,944 |
| 7 | 受取利息・配当金収入 | 912,598 | 846,640 | 65,958 |
| 8 | 雑収入 | 1,725,976 | 1,780,783 | △ 54,807 |
| 9 | 前受金収入 | 5,325,451 | 5,262,927 | 62,524 |
| 10 | その他の収入 | 29,205,149 | 28,385,415 | 819,734 |
| 11 | 資金収入調整勘定 | △ 13,718,121 | △ 13,425,912 | △ 292,209 |
| 12 | 収入計 | 100,482,732 | 98,146,111 | 2,336,621 |
| 13 | 前年度繰越支払資金 | 14,840,234 | 16,585,004 | △ 1,744,770 |
| 14 | 収入の部合計 | 115,322,966 | 114,731,115 | 591,851 |

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

教職員に支払われる給与などのことです。

土地、建物、構築物などを取得するための支出です。

より良い教育研究サービスを提供するために資産を積み立てるための支出などです。

学長裁量経費、文部科学省施策対応および予算編成時において予期しない支出に対応するためのものです。

(単位:千円)

| 支出の部 | | | | |
|------|------------------|--------------------|--------------------|------------------|
| No. | 科目 | 令和元年度予算額 | 平成30年度予算額 | 差異 |
| 15 | 人件費支出 | 42,010,720 | 41,442,906 | 567,814 |
| 16 | 教育研究経費支出 | 26,806,763 | 25,849,936 | 956,827 |
| 17 | 管理経費支出 | 3,287,795 | 3,332,459 | △ 44,664 |
| 18 | 借入金等利息支出 | 141,690 | 141,422 | 268 |
| 19 | 借入金等返済支出 | 568,150 | 568,150 | 0 |
| 20 | 施設関係支出 | 4,283,133 | 3,258,783 | 1,024,350 |
| 21 | 設備関係支出 | 2,725,959 | 1,986,108 | 739,851 |
| 22 | 資産運用支出 | 6,529,554 | 8,693,527 | △ 2,163,973 |
| 23 | その他の支出 | 18,805,386 | 19,307,064 | △ 501,678 |
| 24 | 予備費 | 501,235 | 371,235 | 130,000 |
| 25 | 資金支出調整勘定 | △ 6,426,561 | △ 5,608,726 | △ 817,835 |
| 26 | 支出計 | 99,233,824 | 99,342,864 | △ 109,040 |
| 27 | 翌年度繰越支払資金 | 16,089,142 | 15,388,251 | 700,891 |
| 28 | 支出の部合計 | 115,322,966 | 114,731,115 | 591,851 |

学生生徒等の教育・研究・医療のために支出する経費です。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。

教育研究用の機器備品、管理用の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

【資金収支予算の概要】 (注: ↑…増加を示す ↓…減少を示す)

《収入の部》

No. 1 学生生徒等納付金収入 ↑ 大学の授業料等の値上げおよび若葉高等学校の予算学生数の増加。

No. 4 補助金収入 ↑ 私学事業団から交付される経常費補助金の増加。

No. 6 医療収入 ↑ 福岡大学病院の入院患者数および筑紫病院の入院・外来診療単価の増加。

No. 10 その他の収入 ↑ 前年度の未収入金等の増加。

《支出の部》

No. 16 教育研究経費支出 ↑ 福岡大学病院および筑紫病院の医療経費支出の増加。

No. 20 施設関係支出 ↑ 新公認室内プール(仮称)、自修寮(仮称)、体育寮(仮称)新築に伴う建物支出の増加。

No. 21 設備関係支出 ↑ 筑紫病院の第四期医療情報システム更新に伴う機械器具支出の増加。

No. 22 資産運用支出 ↓ 各種特定資産への繰入支出の減少。

No. 25 資金支出調整勘定 ↑ 筑紫病院の第四期医療情報システムに係る未払金の増加。

[資金収支規模と翌年度繰越支払資金]

- ・資金収支予算の合計は1,153億円で、前年度予算より6億円の増加となっています。
- ・資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は161億円で、前年度予算より7億円の増加となっています。

《令和元年度予算の特徴》

- (1) 教育関係
 - ① 学内情報システム更新
 - ② 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」
 - ③ 学部教育充実経費
 - ④ グローバル人材育成推進事業費
 - ⑤ マルチメディア設備一式更新（823教室他）
 - ⑥ 福大生ステップアッププログラム経費
 - ⑦ F D活動推進経費
- (2) 研究関係
 - ① 基盤研究機関研究所（福岡・東アジア・地域共生研究所他9研究所）
 - ② 産学官連携研究機関研究所（資源循環・環境制御システム研究所他9研究所）
 - ③ 研究ブランディング事業費
- (3) メディカル部門
 - ① 福岡大学病院
 - ・ X線一般撮影装置
 - ・ S P E C T - C T
 - ② 筑紫病院
 - ・ 第四期医療情報システム
 - ③ 西新病院
 - ・ ガンマカメラシステム
- (4) 附属高等学校・中学校部門
 - ① 大濠高等学校
 - ・ パソコン教室パソコン他更新
 - ② 大濠中学校
 - ・ パソコン教室パソコン他更新
- (5) 施設関係
 - ① 新公認室内プール（仮称）新築工事
 - ② 自修寮（仮称）新築工事
 - ③ 体育寮（仮称）新築工事
 - ④ 烏帽子池埋立整備工事
 - ⑤ 旧4号館解体工事
 - ⑥ 愛好会会館外壁・トイレ他改修工事
 - ⑦ 文系センター高層棟東側各階トイレ他改修工事
 - ⑧ 文系学部棟（仮称）新築工事
 - ⑨ 筑紫病院そよご保育園新築工事
- (6) 学長裁量経費

【学校法人会計の豆知識】

- ・平成27(2015)年度から学校法人会計基準が改正され、資金収支計算書では勘定科目等の見直しが行われています。また、従来の消費収支計算書は名称が事業活動収支計算書となり、内容が大幅に変更されています。消費収支計算書では、収入・支出とも総額で把握していましたが、近年の臨時的・事業外の収支の増加を踏まえ、区分経理を導入し収支を経常的なものと臨時的なものに、さらに経常的な収支を教育活動と教育活動外に分けて把握することができるようになりました。また、近年の私学を取り巻く経営環境の変化に対応するため、毎期の収支バランスを見るのに適した基本金組入れ前の収支差額も、表示されるようになりました。
- ・学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高い法人です。

(1) 資金収支計算書

- ① 企業会計の「キャッシュフロー計算書」に似た性格を持つ計算書です。
- ② 家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。

(2) 事業活動収支計算書

- ① 企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行っているか、経営上赤字になっていないかを見る計算書です。
- ② 企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上されています。